

第10回 科学の甲子園 全国大会

科学の甲子園は、高等学校等の生徒チームを対象として、理科・数学・情報における複数分野の競技を行う取り組みです。全国の科学好きな高校生が集い、競い合い、活躍できる場となっています。平成23年度よりスタートしたこの科学の甲子園には、本校は9回出場しています。（昨年度は中止）本校からは県代表として8名の生徒が出場しました。

- 1 日時 令和3年3月19日（金）～21日（日）
- 2 会場 つくば国際会議場・つくばカピオ（茨城県つくば市）
- 3 大会概要

以下4つの競技の合計点で競います。

(1) 筆記競技

物理・化学・生物・地学・数学・情報の6分野から出題され、6名で分担して解答します。

(2) 実技競技① 情報分野

情報分野から出題され、今年度は「Challenge-18」というテーマで行われました。プログラミング言語Pythonを用いて3名で解答します。

(3) 実技競技②

化学分野から出題され、「アスコルビン酸と有機酸Xの滴定 Xの正体をあばけ」というテーマで行われ、3名で解答します。

(4) 実技競技③

この競技は事前に公開され「シャトルウィンドカー」をテーマに車体にプロペラを載せ、2.4mを往復させて時間と運搬した荷物の質量を競う競技です。その場で材料が渡され、4名で装置を組み立ててレースを行います。

名だたる強豪校がひしめく中、健闘したものの、残念ながら入賞なりませんでした。

